

2024年10月11日

各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 執行役員 CFO 小笠原 靖行

SBIアセットマネジメント初のETF
『SBI サウジアラビア株式上場投信』上場承認のお知らせ
 ～ 日本初のサウジアラビア株価指数連動型ETF ～

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社(以下「SBIアセット」)は、同社初となるETF(上場投資信託)『SBI サウジアラビア株式上場投信』(以下「本ETF」)の設定・運用を開始いたしますのでお知らせいたします。

SBIアセットでは、従来より様々な投資対象を念頭にETF業務への展開を検討してまいりました。この度、2016年にサウジアラビアが公表した「ビジョン2030」に基づき、2024年5月下旬に公表された我が国とサウジアラビアとの官民での広範な経済協力に関して、SBIグループ(SBIホールディングス株式会社の傘下企業群)が深くコミットする中、SBIアセットは、同社初のETFとして日本初のサウジアラビア株価指数連動型ETFを設定することとなりました。本ETFは、『SBI・サウジアラビア株式インデックス・マザーファンド』(以下「マザーファンド」)への投資を通じて、「MSCI サウジアラビア・インデックス(円換算ベース)」*1に連動する投資成果を目標として運用を行います。

銘柄名(コード)	SBI サウジアラビア株式上場投信(273A)
英文名	SBI Saudi Arabia Equity Exchange Traded Fund
対象インデックス	MSCI サウジアラビア・インデックス(円換算ベース)*
決算日	年2回(毎年3月、9月の24日)
ファンド概要	本ファンドは、SBI・サウジアラビア株式インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCI サウジアラビア・インデックス*(円換算ベース)に連動する投資成果を目標として運用を行います。
信託報酬率(税込)	年0.1925%

*税引き後配当込みの指数

本ETFは、本日、東京証券取引所より上場承認を受けました。上場予定日は2024年10月31日で、同日より全国の証券会社を通じて取引所での売買が可能となります。サウジアラビアは経済改革プログラム「ビジョン2030」を進めており、サウジアラビアの経済成長に伴って株式市場の成長ポテンシャルも高まる可能性があります。本ETFの設定・運用を通じて、これまで馴染みの薄かった中東への投資機会を投資家の皆さまに提供し、ポートフォリオの多様化や長期的な資産形成の機会を提供できると考えています。

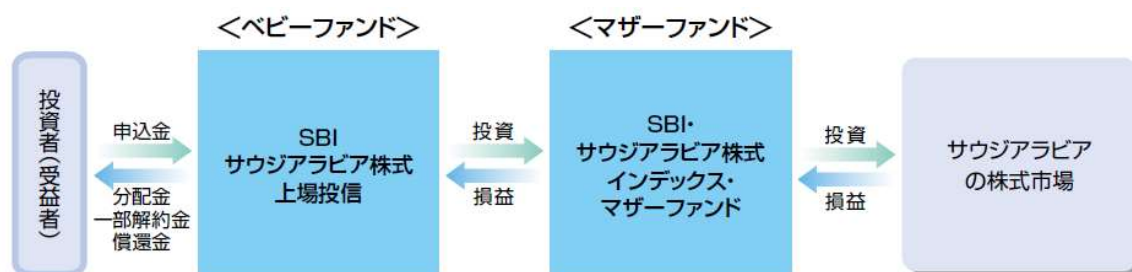
今後も「顧客中心主義」のもと、良質で低コストのファンドでパフォーマンス向上を目指すことを通じて、投資家のニーズに合致するようなETFの検討を進め、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1 MSCI サウジアラビア・インデックス(MSCI Saudi Arabia インデックス)は、MSCI Inc.が開発した、サウジアラビア市場の大型・中型株セグメントのパフォーマンスを測定するよう設計されたインデックスであり、サウジアラビアの浮動株調整後時価総額の約85%をカバーしています。MSCI サウジアラビア・インデックス(円換算ベース)はMSCI サウジアラビア・インデックス(税引後配当込み)をもとに、委託会社が円換算したものです。

《補足資料》

■ 「SBI サウジアラビア株式上場投信」の仕組み（概略図）



■ サウジアラビアについて

- ▶ サウジアラビアは、経済改革プログラム「ビジョン 2030」により多様化と民間セクターの成長を推進しています。

世界一の産油国である中東アラブの大国であるサウジアラビアが2016年に発表した「ビジョン2030」で謳っている3つの課題解決（①脱石油依存経済、②雇用の創出、③効率的な行政）により持続可能な経済成長を目指す、という画期的かつ具体的な国の政策に注目しています。

- ▶ 3つの課題解決に向けた改革により、サウジアラビア市場は急速に発展しています。経済改革プログラム「ビジョン2030」の達成に向け、サウジアラビアは数多くの政策を打ち出しており、改革は順調な進展を見せています。経済改革プログラムの進捗により、サウジアラビア市場は急速な発展を見せており、投資機会は高まりつつあるとみられます。

SBIアセットマネジメント株式会社からのお知らせ

商号 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

インデックスファンドにおける基準価額とベンチマークの動きの乖離リスクについて

本ファンドは対象とする指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。

ただし、主として以下の要因等により、ベンチマークの変動を基準価額の変動に適正に反映することができない場合がありますので、ご注意ください。

- ・ 上場投資信託証券の約定価格と基準価額の算出に使用する上場投資信託証券の価格に差が生じた場合
 - ・ 上場投資信託証券の投資対象市場と取引市場の時差による影響
 - ・ 上場投資信託証券を利用した場合において、上場投資信託証券の価格と連動対象指数の値動きに差が生じた場合
 - ・ 上場投資信託証券の最低取引単位の影響
 - ・ 売買委託手数料、信託報酬、監査報酬等の負担
 - ・ 連動対象指数の採用銘柄の変更や指数の算出方法の変更等による影響
 - ・ 大幅な変動や急激な変動、流動性の低下等により、必要な取引数量のうち全部または一部が取引不成立となった場合
- * 上記の要因は主なものであり、上記以外の要因によっても運用目標が達成できない場合があります。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。投資信託のリスク、費用の詳細は目論見書をご確認ください。

お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85%(税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585%(税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。また、上記上限を超える場合があります。

● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。